

みて!よんで!しゅ〜

# ぎかいのひろば

## 春らんまん



## 新しいステージへ

### トピック

- ・富来小学校卒業式・富来中学校校入学式  
…………… P2 ~ 3
- ・令和6年度予算 …………… P6 ~ 7  
災害対応優先の「骨格予算」でスタート
- ・一般質問 …………… P8 ~ 9  
議長が代表質問



志賀町議会



# 富来小学校校舎での 卒業式の風景

地震の影響で校舎が使えなくなり、富来中学校で授業を再開していた富来小学校の卒業式が3月19日、思い出の詰まった校舎で行われました。

式では松本校長が「君たちには明るい未来を引き寄せる力がある」と卒業生に向けてエールを送りました。



## 祝 富来小学校卒業式



6年間、病気もなく、毎日元気で学校に行ってくれたことに、おつかれさまです。勉強、部活、なんでもいので健康でがんばってほしいです。(安田さんご夫妻)



あたりまえの生活を送ってほしいです。無理なく普通の子で過ごしてほしいと思います。(大谷さんご夫妻)



あっという間に大きくなったけど、これからも家族・友達を大事にして、元気で楽しく過ごしてほしいです。(安田さんご夫妻)

## 両親からの メッセージ



中学に行ってもがんばってほしいです。元気に楽しい学校生活を送れるように過ごしてほしいです。(飯山さんご夫妻)



卒業おめでとう。思いやりのある、誰にでもやさしい子に、そのままなしてほしいです。(干場さんご夫妻)



今後、学校がどうなるのかわからないが、元気で、今度は小学生とも一緒になるので仲良くやってほしいです。(谷口さんご夫妻)

# 突撃 インタビュー 富来中学校 入学式

4月5日、富来中学校で入学式が行われました。  
 新入生代表の飯山希和さんが「校訓の『稚心を去れ』を心に留め、勉強や運動に励みます」と誓いの言葉を述べました。  
 3年生の篠田真琴さんは、「よき伝統を守りながら新しい歴史を作っていきましょう」との歓迎の言葉で新入生を迎えました。  
 今回は、富来中学校新1年生とその保護者の方々にお話を聞きました。

♥ 新一年生に聞きました。 

①中学生になってやりたいことは。  
 ②将来の夢は。 

高村 恒有さん  
 ①勉強とバスケットをがんばりたい。  
 ②バスケットボールの選手になりたい。



干場 優心さん  
 ①テニスをがんばりたい。  
 ②絵に関わる仕事をしたい。

安田 翔大さん  
 ①バスケット部でがんばりたい。  
 ②将来、上京してみたい。



飯山 希和さん  
 ①勉強をがんばりたい。  
 ②看護師さんになりたい。



竹澤 陽彩さん  
 ①習い事の水泳をがんばりたい。  
 ②スポーツ関係の仕事につきたい。

♥ 

新入生のみなさん、夢と希望を持って一步一步前進してってください。  
 楽しく3年間頑張ってくださいませよう！  
 議会より 

安田 姫彩さん  
 ①ピアノをがんばりたい。  
 ②やさしいママみたいになりたい。



# 稲岡新町長

## あらゆる災害を想定した まちづくりを目指す

3月定例会は、3月12日から同月26日までの15日間の会期で開かれ、地震災害からの復旧に係る一般会計及び各会計の補正予算の専決処分の承認が8件、条例の制定及び改正に係る専決処分の承認が5件、工事請負契約の締結に係る専決処分の承認が2件、一般会計や各会計の補正予算をはじめ、条例の制定及び改正、議決の一部変更、指定管理者の指定及び令和6年度の各会計の当初予算の議案が42件、議会議案2件を審議しました。（※議決結果はP10・11参照）



提案理由を述べる稲岡町長

### 【提案理由要旨】

本定例会は、昨年末に就任した私が、町長として臨む最初の議会であり、公約に掲げた政策の展望や、これからのまちづくりの方針を皆さんにお示ししようと思っておりますが、そうした思いは、残念ながら新年早々の大地震によって、文字通り瓦解してしまいました。

これから町を再生していくための指針として掲げたいことは、ハード・ソフト両面で強靱化であります。

地震列島である日本に住む以上は、繰り返し発生する地震からは避けて生きられないという事実を認め、災害に対する備えをこれまで以上に強化し、考えうるあらゆる災害を想定したまちづくりを目指すことをお誓い申し上げます。

町としては、町民の皆様が一日も早く生活を再建し、普通の日常を取り戻すべく支援していくことはもちろんのこと、今後の復興に向けて、各種施策を重点的に推進していく体制を構築する必要があると考えており、新年度から新たに「(仮称)震災復旧復興創生室」を設置し、復旧・復興に向けた事業計画の策定や各種施策の実施などについて、国や県と連携しながら調整を図り、迅速かつ的確に推進していきます。



↑ 映像はこちらから

## 災害関連 令和5年度専決補正を承認

区分	補正額	予算額
一般会計(第7号)	3億円	132億8904万円
〃(第8号)	5億632万円	137億9536万円
〃(第9号)	11億8409万円	149億7945万円
〃(第10号)	11億9391万円	161億7335万円
〃(第11号)	5億1203万円	166億8538万円
水道事業	収益的支出	7億6163万円
	資本的支出	9億9963万円
下水道事業	5389万円	11億5404万円
病院会計	3053万円	14億7645万円

※災害対策本部経費、避難所経費、災害廃棄物処理事業など能登半島地震災害復旧に係る所要額を補正

# （仮称） アーバンスポーツ （多目的広場） 施設整備

## 工事を中止

富来地域の賑わい創出を目的に整備が進められていた（仮称）アーバンスポーツ（多目的広場）施設の建設工事を、能登半島地震で被災した町民の生活再建を優先するため、工事出来形での完成とし、工事を中止としました。（全会一致で可決）  
今後の工事については富来地域の賑わい創出につながるよう、土地の活用も含め、検討していきます。



工事中止が決まったアーバンスポーツ施設の屋外エリア

## 令和5年度補正を可決

会計名		補正額	予算額	
一般会計		6億9880万円	173億8418万円	
特別・企業会計	国民健康保険	6401万円	23億6400万円	
	後期高齢者医療	△364万円	3億9229万円	
	介護保険	2596万円	30億1260万円	
	水道（4号）	収益的収入	△3425万円	5億7870万円
		収益的支出	5152万円	8億1316万円
		資本的収入	58万円	6億1055万円
	水道（5号）	収益的収入	533万円	5億8403万円
		収益的支出	4億2600万円	12億3916万円
	下水道	収益的収入	2845万円	11億3002万円
		収益的支出	2845万円	11億8250万円
		資本的収入	5億9700万円	13億3947万円
		資本的支出	5億9700万円	17億2186万円
	病院	収益的収入	△1億9760万円	13億3845万円
		収益的支出	△9905万円	13億7740万円
資本的収入		△550万円	2億2850万円	

### < 一般会計 主な補正理由 >

#### （歳入）

- 国の追加交付による普通交付税や特別交付税、各種事業の事業費の確定に伴う地方債の増額
- 事業費の確定見込みによる国・県支出金、基金繰入金を減額

#### （歳出）

- 国の追加内示に伴う町道融雪設備整備事業や令和6年能登半島地震で被害を受けた個人設置型浄化槽復旧事業費、下水道繰出金などを増額及び追加
- 各事業の精算見込みによる事業費の減額

## 「骨格予算」で

## スタート

### 復旧・復興へ

#### 災害廃棄物 処理事業

182億1605  
万円

災害等廃棄物処理委託料(公費解体含む)、被災家屋解体撤去補助金等



#### 住宅応急 修理経費

9億8040  
万円

被害を受けた住宅の修理に係る経費



#### 避難所運営 経費

1億1552  
万円

避難所の運営に係る経費



#### 集会所施設 災害復旧費

1500  
万円

各区が所有する集会所の復旧に対する補助金



#### 農業者・ 漁業者・

6億8964  
万円

#### 林業者支援事業

被災した農業者・漁業者・林業者の支援に係る経費

#### そのほかに…

- 能登半島地震復興計画策定事業 520万円
- 志賀町被災者生活再建支援金支給事業 4億2119万円
- 道路河川災害復旧費 47億2250万円

令和6年度当初予算は、令和6年能登半島地震の災害対応を優先させるため、原則として義務的経費、経常経費、災害復旧事業を主とし、国・県補助の内示を受けた事業、継続事業及び県営事業(負担金)等で実施が必須なもののみ「骨格予算」として編成されました。総額は一般会計で前年度比20.2%増の371億円と大きく膨らみ、過去最大額となりました。今後、復興費を柱とする未来展望の経費は「肉付け予算」として、第2回定例会(6月議会)に補正予算として提案されることとなっています。

当初予算は

# 一般会計

過去最大に

# 災害対応優先の

【各会計予算額の年度別比較】

区 分		新年度予算額	(参考) 令和5年度	(参考) 令和4年度
一 般 会 計		371億円	122億8000万円	122億7000万円
特 別 会 計	国民健康保険	21億2724万円	22億9899万円	22億8698万円
	後期高齢者医療	4億3591万円	4億 4万円	3億6398万円
	介護保険	30億 625万円	29億7702万円	30億3750万円
	診療所	1億8909万円	1億9650万円	2億 836万円
企 業 会 計	水 道	収益的支出	5億9052万円	5億9215万円
		資本的支出	6億4036万円	9億8885万円
	下水道	収益的支出	14億2747万円	11億 546万円
		資本的支出	21億2197万円	12億8527万円
	病 院	収益的支出	22億7470万円	14億4392万円
		資本的支出	5億2211万円	3億2421万円
合 計		504億3562万円	238億9241万円	234億1576万円

※各項目の予算額は千円以下を四捨五入しております。全項目の合計と合計欄の額が一致しない場合があります。

## 災害対応以外の注目予算

### DX推進事業

1590万円

住民サービスの向上を目的とした窓口DX（書かない窓口）の導入に係る経費



### 出産おめでとう祝金 給付事業

750万円

令和6年4月1日以降に生まれた子どもに対して祝金を給付（1人当たり150,000円）



### 水田園芸推進による 農業収益向上事業

200万円

「能登かぼちゃ」の産地づくりにもつれたプラン策定や、新たに栽培に取り組む生産者に対する補助金



### いしかわの新たな 観光スタイル開発 支援事業

200万円

新たな観光コンテンツの開発に意欲的な団体等に対する補助金



# 町政を問う！

今回の3月定例会一般質問は、執行部の災害対応を優先させるため、議長が代表する形で質問を行うこととしました。

1. 今後の支援策・復興ビジョンについて
2. 義援金について
3. 原子力災害の避難計画について

一般質問の映像は  
こちらから →



## 今後の支援策・復興ビジョンを示せ



福田 晃悦 議長

### 創造的復興を遂げ、町外避難者を必ず町に帰す

町長

福田

①町長が考える町独自の復興施策案と、新町長として町民に対するメッセージ性を持った今後の復興ビジョンを示せ。

②仮住まいを想定したプレハブより、長く住める木造に移りたいという被災者は多いと考えるが、長期的な見通しは。

③復興計画は住民の声を第一にし、町長が先頭に立つて復興計画策定に当たるときと考えるが、町長の考えは。

④町内事業者の支えとなる町独自の事業者支援策が必要と考えるが、町長の考えは。

町長

①4月から復興計画の策定に着手、各界各層の町民代表から成る計画策定委員会、策定部会を組織し、計画づくりを進め、7月末までの策定を目指す。

まずは、「創造的復興を遂げ、必ず志賀町に帰す」という強いメッセージを発信し、「不撓不屈の精神で不借身命を貫いていきたい」と考えている。

②住宅の再建は被災地の復興の根幹を成すものであり、住み慣れた土地で暮らし続けたい、帰りたい被災者のため、状況に応じた再建に努める。

③復興対策本部長として私が全体の指揮を執っていくが、町の将来を左右する復興・復興計画であるため、学識経験者や議会、各種団体の代表者等から構成する策定委員会を設置する予定であり、さまざまご意見を聞きながら、住民目線の計画づくりに努めていきたいと考えている。

福田

(再質問)

④被災事業者への見舞金及びなりわい再建支援補助金への上乗せ補助を柱に支援を検討している。

今の町長の言葉で、わかりやすい言葉で町民にメッセージを。

仮設住宅は幅広く検討したうえで、速やかに建設をお願いする。

事業者支援が行き届くように町の支援を。

町長

「必ず志賀町に帰す。志賀町に住み続けたいと思うまちづくり」をメッセージとする。

仮設住宅の建設は町有地にこだわらず、柔軟に考えていきたい。

より簡便な手段で補助金が頂けるような制度を設けていきたい。

# 原子力災害避難計画 最善策を早急に検証せよ

## 町民の安全・安心に つながるよう取り組む 町長

**福田**

住民の命を守る原子力立地町の首長として、「今ここで地震が起こり、原子力発電所になにか起こった」ということを想定し、できうる最善策を早急に検証し、暫定的な避難計画を町民に示すべきと考えるが、町長の考えは。

**町長**

原子力災害時にはその影響が広域的に及び一自治体だけの避難計画策定では成り立たないことから、町が主体となった避難計画の策定は現実的ではない。町としては国や県の対応を見極めつつ、現段階で取りうる必要な対策の検討を進め、町民の安全・安心につながるよう取り組んでいく。



石川県  
「原子力防災のしおり」より



一日も早い原子力災害  
避難計画の策定を

## 被災者である全町民に 速やかに義援金を届けよ

## 全町民一律に配分することは 考えていない 町長

**福田**

本町に贈られた義援金は被災者支援制度の枠から除かれる準半壊・一部損壊の世帯にも配分していきたいとの事だが、度重なる出費に追われた町民に生活支援として第一次見舞金を支給し、準半壊・一部損壊の世帯には住宅支援策として第二次見舞金を配分すべきと考えるが、町長の考えは。

**町長**

すでに、県では6市町の全住民に一律5万円を配分している。町に対する義援金は、今後大幅な金額の上積みが見込めない中、全町民に配分すると半壊以上の被害を受けた方への配分が少なくなることが想定され、現段階では全町民に一律に配分することは考えていない。半壊や一部損壊の世帯に對しても、町の配分委員会で協議し、配分したいと考えている。



全国から多くの支援金をいただいた



議案番号	議案名と主な内容 (議案名は一部省略してあります)	議決結果
議案 26	<b>指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について</b> … 介護保険サービス基準見直しによる省令の一部改正に伴い、所要の改正。	<b>可決</b> 賛10 反1
27～29	<b>町立診療所手数料条例の一部を改正する条例～水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例</b> … 所要の改正。	<b>可決</b> 賛11 反0
30	<b>「工事請負契約の締結について」の議決の一部変更について((仮称)アーバンスポーツ(多目的広場)施設整備工事)</b> … 令和6年能登半島地震により、町民の生活再建に向け災害復旧を優先させるため、工事出来高での完成とし、工事を中止。 当初契約額 : 2億1434万1600円 第1回変更後: 2億3195万400円 第2回変更後: 1億2477万9600円 (1億717万800円減額)	<b>可決</b> 賛11 反0
31～33	<b>指定管理者の指定</b> … 引き続き、5年間指定する。 シーサイドヴィラ渤海及びふるさと文化センター: 株式会社いこいの村能登半島 志賀の郷ファミリーパーク: 株式会社いこいの村能登半島 大島キャンプ場: 大島観光開発株式会社	<b>可決</b> 賛11 反0
34	<b>令和6年度一般会計予算</b> … 6・7ページ参照	<b>可決</b> 賛10 反1
35, 37～41	<b>令和6年度国民健康保険特別会計予算、令和6年度介護保険特別会計～令和6年度町立富来病院事業会計予算</b> … 7ページ参照	<b>可決</b> 賛11 反0
36	<b>令和6年度後期高齢者医療特別会計予算</b> … 7ページ参照	<b>可決</b> 賛10 反1
42	<b>令和5年度水道事業会計補正予算(第5号)</b> … 5ページ参照	<b>可決</b> 賛11 反0
発議 1	<b>令和6年能登半島地震に対する復旧・復興の支援の充実を求める意見書</b> … 令和6年能登半島地震の被災者への支援及び被災地域の復旧・復興に万全を期すよう求める意見書を国に提出。	<b>可決</b> 賛11 反0
2	<b>令和6年能登半島地震からの復興に関する決議</b> … 13ページ参照	<b>可決</b> 賛11 反0

## 議案に対する 討論

**討論**とは、議案や請願に対し、議員が自己の賛否の意見を表明し、その理由を述べて他の議員に賛同を求めるものです。

賛成 反対



### 中谷 松助 議員

#### 【議案第23・24・25・26号】

これらの議案に共通して言えるのは、持続可能な介護事業の構築になり得ない可能性があり、利用者にとっても更なるサービス利用料の引き上げやサービスの質の低下が危惧されることから、**反対**。

#### 【議案第34号】

骨格予算の中に、さも重要な骨格予算であるかのように事実上の任意の原発推進団体の志賀原子力発電所環境安全対策協議会への補助金がある。この地震大国日本において、原発を動かすことほど無謀なことはないとの考えから、**反対**。

#### 【議案第36号】

被災された75歳以上の高齢者は自宅の修理や修繕などに経済的な負担がかかり、さらに物価高騰と年金の目減りにあえいでいる。高齢者に更なる負担を強いる保険料の値上げには同意できないことから、**反対**。



# 3月定例会

# 議決結果

※議長は採決に加わりません。

議案番号	議案名と主な内容 (議案名は一部省略してあります)	議決結果
承認 1～5	専決処分の承認について(令和5年度一般会計補正予算(第7～11号))…4ページ参照	承認 賛11 反0
6～8	専決処分の承認について(令和5年度水道事業会計補正予算(第3号))～令和5年度町立富来病院事業会計補正予算(第2号))…4ページ参照	承認 賛11 反0
9	専決処分の承認について(志賀町災害派遣手当等に関する条例)…災害応急対策や災害復旧等に従事するため、他の自治体から本町に派遣された職員に対し、災害派遣手当等を支給するため、新たに条例を制定するもの。	承認 賛11 反0
10	専決処分の承認について(令和6年能登半島地震に係る災害被害者に対する町税の減免の特例に関する条例)…令和6年能登半島地震による被害者に対し、令和5年度に課する当該年度分の町税の税額のうち、災害を受けた日以後に納期の末日の到来するものの町税の減免措置を行うため、新たに条例を制定するもの。	承認 賛11 反0
11	専決処分の承認について(令和6年能登半島地震に係る被災者に対する国民健康保険税の減免の特例に関する条例)…令和6年能登半島地震による被災者に対し、令和5年度分及び令和6年度分の国民健康保険税であって、令和6年1月1日から令和7年3月31日までの間に普通徴収の納期限(特別徴収の場合にあっては特別徴収対象年金給付の支払日)が設定されている国民健康保険税の減免措置を行うため、新たに条例を制定するもの。	承認 賛11 反0
12	専決処分の承認について(令和6年能登半島地震に係る被災者に対する介護保険料の減免の特例に関する条例)…令和6年能登半島地震による被災者に対し、令和5年度分及び令和6年度分の介護保険料であって、令和6年1月1日から令和7年3月31日までの間に普通徴収の納期限(特別徴収の場合にあっては特別徴収対象年金給付の支払日)が設定されている介護保険料の減免措置を行うため、新たに条例を制定するもの。	承認 賛11 反0
13	専決処分の承認について(手数料条例の一部を改正する条例)…改正後の戸籍法に係る手数料を徴収する事務及び金額を新たに定めるなど、所要の改正。	承認 賛11 反0
14	専決処分の承認について(「工事請負契約の締結」)…国道249号等道路崩壊箇所の土砂撤去及び盛土復旧、対象路線内の道路陥没、段差復旧を行うにあたり、東急建設株式会社 北陸支店 支店長 平川潤一と2億955万円で締結。	承認 賛11 反0
15	専決処分の承認について(「工事請負契約の締結」)…広地川応急仮復旧工事にあたり、五洋建設株式会社 北陸支店 支店長 東峰裕之と5949万9,000円で締結。	承認 賛11 反0
議案 1	令和5年度一般会計補正予算(第12号)…5ページ参照	可決 賛11 反0
2～7	令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)～令和5年度町立富来病院事業会計補正予算(第3号)…5ページ参照	可決 賛11 反0
8～22	情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例～介護保険条例の一部を改正する条例…所要の改正。	可決 賛11 反0
23	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について…介護保険サービス基準見直しによる省令の一部改正に伴い、所要の改正。	可決 賛10 反1
24	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について…介護保険サービス基準見直しによる省令の一部改正に伴い、所要の改正。	可決 賛10 反1
25	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について…介護保険サービス基準見直しによる省令の一部改正に伴い、所要の改正。	可決 賛10 反1

# 議会災害対策支援室を設置

令和6年1月1日、能登半島を震源とする大地震が発生。志賀町では震度7を観測し、町内全域に多大な被害が発生しました。

町議会では、町の災害対策本部の設置を受け、町議会災害対策支援室を設置し、各地域の被害や避難所状況の情報収集、支援活動にあたっています。

○1月11日（木）

【議会運営委員会】開催。

今後の議会の対応について協議。

○1月30日（火）

【議会運営委員会】開催。

次回開催予定の全員協議会の内容と令和6年第1回定例会について協議。

○2月2日（金）

【議会運営委員会】開催。

次回定例会の一般質問について協議。

【議会全員協議会】開催。

町執行部から能登半島地震による町の被災状況や今後の支援制度について説明を受ける。

今後の議会の対応、議員の活動について協議。



【令和6年2月2日 議会全員協議会】

議員から仮設住宅の早急な設置や危険建物の撤去、町独自の支援など、被災者からの切実な声を町執行部に伝えた。



2月2日 志賀町役場で議会全員協議会が開かれた

【町民の皆様へ】

志賀町議会議長 福田 晃悦

今回の地震により亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますと共に、被災された皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

令和6年能登半島地震発災から約4か月が経過し、町機能も少しずつ正常化されつつありますが、今なお避難生活で不自由な生活を強いられている方が多くいらっしゃいます。

行政と議会は車の両輪に例えられますが、この両輪で今回の震災をどう乗り越え、どう復興していくのか。

それにはまさに町執行部・議会が一丸となって、この復旧・復興に全力をかけて取り組んでいくべきと考えております。

一日も早く、町民が笑顔で生活できるよう、志賀町議会は全力を尽くして参りますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

全国の市町村議会からご支援をいただきました。ありがとうございます。

- 静岡県御前崎市議会
- 青森県東通村議会
- 宮城県女川町議会
- 福島県南相馬市議会
- 福島県大熊町議会
- 福島県玄海町議会
- 佐賀県玄海町議会
- 福井県高浜町議会
- 和歌山県九度山町議会
- 北海道浦幌町議会
- 宮城県南三陸町議会
- 宮城県利府町議会
- 栃木県高根沢町議会
- 千葉県芝山町議会
- 神奈川県開成町議会
- 愛知県半田市議会
- 埼玉県吉見町議会
- 東京都西多摩郡町村議会
- 議長会・議員
- 加賀市議会
- 小松市議会
- 能美市議会
- 川北町議会
- 白山市議会
- 野々市市議会
- 金沢市議会

（順不同・令和6年4月1日現在）

# 決議

## 令和6年能登半島地震からの復興に関する決議

【提出者：富澤軒康 賛成者：櫻井俊一、寺井強】

令和6年1月1日にマグニチュード7.6最大震度7を観測した令和6年能登半島地震は、町内全域に大きな被害をもたらした。山は崩れ、津波が押し寄せ、道路網の寸断や電気、水道などのライフラインの途絶など、想像を絶する壊滅的な被害によって、今なお多くの被災者が避難生活を余儀なくされている。



このような状況の中、当町職員は自らも被災しながら災害対応に取り組み、また、自衛隊や全国の消防、警察、医療関係者が発災直後から当町に入り、物資輸送や給水、給食支援など被災者支援に挺身している。加えて、国や全国の地方自治体からの支援職員の派遣、多くのボランティアの方々からも多大な支援をいただいております。その支援と善意に対して、心より感謝と敬意を表するものである。

一日も早い復興を成し遂げるためには、今、我々ができることは何かを考え、執行部・議会が一丸となり、力を結集していくことが大切である。

また、甚大な被害を受けた富来地域の振興策についても、土地の有効な活用策と合わせて復旧復興に取り組むことが必要である。

よって本町議会は、被災者の救済と今般の未曾有の大災害からの復興へ向けて、被災者である町民の声に耳を傾け、最大限の努力を傾注し、一日も早い町民生活の安定に取り組んでいくことを誓う。

決議文を読み上げる  
富澤議員



※決議とは… 議会の意思を対外的に表明するために行われる議会の議決のことです。

### 視察 志賀原子力発電所を

令和6年4月9日、町議会原子力発電所対策特別委員会は能登半島地震発災後、初めて志賀原子力発電所の視察を行いました。

北陸電力から志賀原子力発電所の状況、地震時に発電所で発生した事象と対応について説明がありました。

視察後、越後敏明委員長は、「新しい知見を踏まえて安全性の向上を目指すことを強く求めていきたい。」と話しました。



緊急時対策棟を  
視察



聞かせてください！

あなたの

声

# 町の復興には 何が必要ですか？

- 国や県、全国から多くの支援を受け復興に向けての取組みが始まっていますが、志賀町が今後どんな街づくりにするのが重要であると思います。

若い世代が流出しないよう子育て支援を充実し、高齢者も住みよい街づくりが必要です。原発の避難ルートもこの地震により寸断され、将来に向けて一刻も早い避難道路の整備をお願いしたいです。(70代 女性)



- 志賀町の復興のためには人口減は大打撃であり、そのためにも町外へ避難していった人たちが再び志賀で永住できるように手厚い支援が必要だと思います。(40代 女性)



- 町長のリーダーシップ、町長が考える町のビジョンを町民に知らせてほしい。今後のタイムスケジュールをはっきり示してほしい。この町を本当に愛する人を中心に町の復興を話し合うべきだと思う。(60代 男性)



- 震災前のコミュニティや集団移転先での新たなコミュニティそれぞれにおいて、話し合いを通じた関係を作っていくと同時に、住民の主體的なつながりを意識した復興のあり方が必要だと思います。(50代 男性)



- 家が倒壊した人の住宅再建・支援、収入(雇用)の確保 (50代 男性)



- まちを元の姿に戻すことではなく、「被災前よりも災害に強く活力のあるまち」へと再建してほしい。人口を増やすのはむずかしいと思うが、町に訪れる人が増えるような取組を行ってほしい。(50代 女性)



- 志賀町が先駆けて木造仮設住宅石川モデルを建設する。(志賀町民や他の市町村の被災者に希望を与えることができる。またお盆、正月に今まで通り都会に出ていった子や孫たちの故郷を残すことができるし、経済効果も維持できる。)
- 道路の早期復旧(石川南地域や他県の人にとって能登に足が向かない理由の一つに悪路での運転に不安を感じている。道路の早期復旧がボランティア派遣や復旧工事、観光事業復活の突破口となる。)
- 農地、水路の早期復旧(米作り、野菜づくりに対して、経済を生み出すことを目的に行っている人と、家族や親族のために米や野菜を作り、それを生きがいとして行っている人が多い。これからもその生きがいを持って元気に働ける町として残してほしい。)
- 仮設住宅から商店街、病院、役所までのシャトルバスの運行(自動車を持っていない方が安心して生活できる。)(50代 男性)

- まずは安心して生活できる場所が必要。全壊・半壊だけでなく、住むことに困っている全ての人が地震が起きる前の生活に戻すことが大切だと思う。そのためは、支援金、助成金等充分な手当をして欲しい。(50代 女性)



- 今後も多方面からのご支援、サポートが必要だと思います。(60代 男性)



所属…総務産業建設常任委員会  
 予算決算常任委員会  
 原子力発電所対策特別委員会  
 任期…令和5年12月24日から  
 令和9年4月30日まで



小林 克嘉 (こばやし かつよし)  
 43歳 地区…高浜地区

令和5年12月24日に投・開票が行われた議員補欠選挙において、小林克嘉氏が当選されました。

○羽咋郡市広域圏事務組合  
 組合議員 寺井 井 強  
 組合議員 越後 敏 明  
 組合議員 富澤 軒 康  
 組合議員 櫻井 俊 一  
 組合議員 林 夫

○議会広報特別委員会  
 委員長 表谷 茂 浩  
 副委員長 南 正 紀  
 委員 寺井 井 強  
 委員 富澤 軒 康  
 委員 櫻井 俊 一

○原子力発電所対策特別委員会  
 委員長 越後 敏 明  
 副委員長 寺井 強

○議会運営委員会  
 委員長 櫻井 俊 一  
 副委員長 寺井 強  
 委員 南 正 紀  
 委員 富澤 軒 康  
 委員 越後 敏 明

※変更者は青字

議会構成が一部変更となりました

# 今回は、 志賀町に移住された

## Sourire 山出 枝里子さん

にお話しをお聞きしました。

お聞きしました 志賀町のこと  
**しかまち  
LIFE**

家族構成をお聞かせください。

夫、長男、長女、次男の5人家族です。

出身はどちらですか。

志賀町に住んで何年になりますか。

羽咋市生まれの金沢育ちです。

令和5年8月に引っ越してきて8か月経ちました。

志賀町に移住した理由をお聞かせください。

母方の実家である高浜町の家が空き家になっていた  
ので、独立・開業したいという思いもあり、思い切っ  
て家族で移住してきました。

町内でお気に入りの場所はどこですか。

千鳥ヶ浜で海や夕日を見て子ども達が「キレイ～」と  
言ってくれました。自然を見てキレイだと思えるその  
心。それだけで志賀町に来て良かったなと思いました。

個人的には図書館も大好きです。

志賀町の良いところ・好きなところはどこですか。

志賀町の方はみなさんととても穏やかで優しいです。  
よそ者扱いせずに気軽に声をかけてくださいます。  
これからもよろしくお願いします。

町や議会に望むことはありますか。

町外からでも遊びに来たくなるような自慢の公園を  
作ってほしいです。  
あとは医療面も充実させてほしいです。



### なんでもアピールどうぞ。

能登地区初のお顔そり専門店 Sourire スリール。  
志賀町の女性にもっともっとsourire (=笑顔) が  
溢れますようにがんばっていきます。

どうぞお気軽にお越しください。

高浜町ノ36-148 TEL0767-35-0241



山出さんご夫婦と元気いっぱいのお子さん達



### 編集後記

今回、富来小学校卒業式、富来中学校入学式を  
取材しました。

震災にも負けない笑顔を見て、子ども達の将来  
の夢を、また、将来故郷に帰れる環境を叶えられ  
るよう努力したいと思いました。



(寺井 強)

議会へのご質問、「ぎかいのひろば」に  
ついてのご感想・ご意見などありました  
ら、ホームページの  
入力フォームをご利  
用下さい。



### お知らせ

6月定例会本会議の日程(予定)です。傍聴に来ませんか。

※本会議はケーブルテレビでも視聴できます。(生放送・録画)

6/4 (火)	本会議 10:00	議案の上程 (町長が町の近況や議案説明をします。)
6/11 (火)	本会議 10:00	一般質問 (議員が町政について質問をします。)
6/18 (火)	本会議 14:00	議案の採決 (議案の可否について決定をします。)

発行責任者	議長	委員	副委員長	委員
福田 晃悦	福田 晃悦	表谷 茂浩	南 正紀	寺井 俊一
櫻井 俊一	富澤 康	軒 康	寺井 俊一	富澤 康